

2. 概要

2-1 入港船舶の概要

宮城県全港湾入港船舶前年比較表

港別（港區別）		平成30年（A）	構成比（%）	平成29年（B）	増減（A）-（B）	前年比（%）
合 計	隻 数	34,998	100.0	35,332	△ 334	99.1
	総トン数	61,500,085	100.0	59,701,103	1,798,982	103.0
仙 台 塩 釜 港	隻 数	29,006	82.9	28,206	800	102.8
	総トン数	60,981,524	99.2	59,146,168	1,835,356	103.1
仙 台 塩 釜 港 （仙 台 港 区）	隻 数	6,985	20.0	6,906	79	101.1
	総トン数	51,791,948	84.2	50,589,071	1,202,877	102.4
仙 台 塩 釜 港 （塩 釜 港 区）	隻 数	8,999	25.7	8,597	402	104.7
	総トン数	3,273,365	5.3	3,463,318	△ 189,953	94.5
仙 台 塩 釜 港 （石 巻 港 区）	隻 数	3,067	8.8	2,783	284	110.2
	総トン数	4,982,651	8.1	4,181,600	801,051	119.2
仙 台 塩 釜 港 （松 島 港 区）	隻 数	9,955	28.4	9,920	35	100.4
	総トン数	933,560	1.5	912,179	21,381	102.3
気 仙 沼 港	隻 数	417	1.2	358	59	116.5
	総トン数	301,454	0.5	285,835	15,619	105.5
そ の 他 港 湾	隻 数	5,575	15.9	6,768	△ 1,193	82.4
	総トン数	217,107	0.4	269,100	△ 51,993	80.7

平成30年における宮城県内全港湾の入港船舶の合計は、隻数が34,998隻、総トン数が61,500,085総トンであり、前年と比較して、隻数で334隻（0.9%）減少し、総トン数では1,798,982総トン（3.0%）増加している。

各港別の隻数については、仙台塩釜港が29,006隻で宮城県内全港湾の82.9%を占めて最も多く、そのうち松島港区が9,955隻で、宮城県内全港湾の28.4%を占めている。

総トン数については、仙台塩釜港が60,981,524総トンと宮城県内全港湾の99.2%を占め、そのうち仙台港区が51,791,948総トンと宮城県内全港湾の84.2%を占めている。次いで、石巻港区が4,982,651総トンで宮城県内港湾の8.1%、塩釜港区が3,273,365総トンで、宮城県内全港湾の5.3%となっている。

宮城県全港湾平均船型の推移

(単位：総トン)

港別（港區別）	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
全 港 湾	1,365.1	1,404.6	1,377.5	1,550.3	1,689.7	1,754.4
仙 台 塩 釜 港	2,661.4	2,716.2	1,719.5	1,867.7	2,096.9	2,098.9
仙 台 塩 釜 港（仙 台 港 区）	6,536.4	6,462.1	6,508.7	6,801.9	7,325.4	7,400.4
仙 台 塩 釜 港（塩 釜 港 区）	316.5	329.7	320.2	344.5	402.9	363.7
仙 台 塩 釜 港（石 巻 港 区）	1,431.5	1,486.8	1,395.4	1,411.1	1,502.7	1,624.6
仙 台 塩 釜 港（松 島 港 区）	102.9	101.8	96.9	93.1	92.0	93.8
気 仙 沼 港	519.8	609.2	658.0	809.6	798.4	722.9
そ の 他 4 港	72.4	73.0	38.1	38.2	39.8	38.9

2-2 海上出入貨物の概要

宮城県全港湾海上出入貨物前年比較表

区 分	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)	
合 計	49,473,693	100.0	47,196,176	2,277,517	104.8	
外貨貨物	輸 出	1,969,276	4.0	2,186,015	△ 216,739	90.1
	輸 入	14,044,533	28.4	12,777,327	1,267,206	109.9
	計	16,013,809	32.4	14,963,342	1,050,467	107.0
内貨貨物	移 出	15,046,586	30.4	14,560,393	486,193	103.3
	移 入	18,413,298	37.2	17,672,441	740,857	104.2
	計	33,459,884	67.6	32,232,834	1,227,050	103.8

平成30年における宮城県内全港湾の取扱貨物量の合計は49,473,693トンであり、前年と比較して2,277,517トン（4.8%）増加している。

そのうち、外貨貨物は16,013,809トンで全体の32.4%、内貨貨物は33,459,884トンで全体の67.6%となっている。

宮城県全港湾主要取扱貨物前年比較表（82品目）

品 種	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	49,473,693	100.0	47,196,176	2,277,517	104.8
252 完 成 自 動 車	9,989,725	20.2	9,788,037	201,688	102.1
999 自 航 (フェリー)	9,231,425	18.7	9,207,335	24,090	100.3
171 原 油	6,336,019	12.8	6,012,131	323,888	105.4
281 セ メ ン ト	1,809,822	3.7	1,723,616	86,206	105.0
311 重 油	1,787,135	3.6	1,805,107	△ 17,972	99.0
381 紙 ・ パ ル プ	1,740,075	3.5	1,727,566	12,509	100.7
そ の 他	18,579,492	37.6	16,932,384	1,647,108	109.7

取扱貨物については、完成自動車が9,989,725トンと取扱貨物量全体の20.2%を占め、前年と比較して201,688トン（2.1%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、原油、セメントであり、それらで取扱貨物量全体の36.7%を占めている。

全 港 湾

(1) 輸 出

宮城県全港湾主要輸出貨物前年比較表（82品目）

品 種	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	1,969,276	100.0	2,186,015	△ 216,739	90.1
451 ゴ ム 製 品	442,504	22.5	359,578	82,926	123.1
351 化 学 薬 品	431,582	21.9	312,187	119,395	138.2
481 金 属 く ず	255,365	13.0	297,579	△ 42,214	85.8
222 鋼 材	159,719	8.1	190,845	△ 31,126	83.7
491 再 利 用 資 材	127,270	6.5	115,130	12,140	110.5
381 紙 ・ パ ル プ	95,677	4.9	100,094	△ 4,417	95.6
そ の 他	457,159	23.2	810,602	△ 353,443	56.4

輸出は 1,969,276 トンで、貨物量全体の 4.0%であり、前年と比較して 216,739 トン（9.9%）減少している。

主な品種は、ゴム製品、化学薬品、金属くずであり、それらで輸出全体の 57.4%を占めている。

(2) 輸 入

宮城県全港湾主要輸入貨物前年比較表（82品目）

品 種	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	14,044,533	100.0	12,777,327	1,267,206	109.9
171 原 油	5,826,560	41.5	5,767,328	59,232	101.0
111 木 材 チ ッ プ	1,185,487	8.4	830,211	355,276	142.8
322 L N G (液 化 天 然 ガ ス)	1,079,475	7.7	973,196	106,279	110.9
131 石 炭	997,658	7.1	841,799	155,859	118.5
320 揮 発 油	657,552	4.7	0	657,552	-
323 L P G (液 化 石 油 ガ ス)	645,934	4.6	688,024	△ 42,090	93.9
そ の 他	3,651,867	26.0	3,676,769	△ 24,902	99.3

輸入は 14,044,533 トンで、貨物量全体の 28.3%を占めており、前年と比較して 1,267,206 トン（9.6%）減少している。

主な品種は、原油、木材チップ、LNG（液化天然ガス）であり、それらで輸入全体の 57.6%を占めている。

(3) 移 出

宮城県全港湾主要移出貨物前年比較表（82品目）

品 種	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	15,046,586	100.0	14,560,393	486,193	103.3
252 完 成 自 動 車	5,472,596	36.4	5,434,913	37,683	100.7
999 自 航 (フェリー)	4,414,990	29.3	4,294,685	120,305	102.8
311 重 油	1,496,246	9.9	1,391,337	104,909	107.5
381 紙 ・ パ ル プ	790,214	5.3	759,445	30,769	104.1
321 そ の 他 の 石 油	485,400	3.2	0	485,400	-
351 化 学 薬 品	417,313	2.8	379,682	37,631	109.9
そ の 他	1,969,827	13.1	2,300,331	△ 330,504	85.6

移出は 15,046,586 トンで、貨物量全体の 30.4%を占めており、前年と比較して 486,193 トン（3.3%）増加している。そのうち、完成自動車は 5,472,596 トンと移出全体の 36.4%となっており、前年と比較して 37,683 トン（0.7%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、重油、紙・パルプであり、それらで移出全体の 51.6%を占めている。

(4) 移 入

宮城県全港湾主要移入貨物前年比較表（82品目）

品 種	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	18,413,298	100.0	17,672,441	740,857	104.2
999 自 航 (フェリー)	4,816,435	26.2	4,912,650	△ 96,215	98.0
252 完 成 自 動 車	4,515,874	24.5	4,352,402	163,472	103.8
281 セ メ ン ト	1,803,837	9.8	1,686,617	117,220	107.0
161 砂 利 ・ 砂	844,709	4.6	798,596	46,113	105.8
321 そ の 他 の 石 油	803,725	4.4	0	803,725	-
381 紙 ・ パ ル プ	801,242	4.4	810,278	△ 9,036	98.9
そ の 他	4,827,476	26.2	5,111,898	△ 284,422	94.4

移入は 18,413,298 トンで、貨物量全体の 37.2%を占めており、前年と比較して 740,857 トン（4.2%）増加している。そのうち、自航（フェリー）が 4,816,435 トンと移入全体の 26.2%となっており、前年と比較して 163,472 トン（3.8%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、セメント、砂利・砂であり、それらで移入全体の 38.9%を占めている。